

令和6年度 大崎町立大丸小学校 グランドデザイン

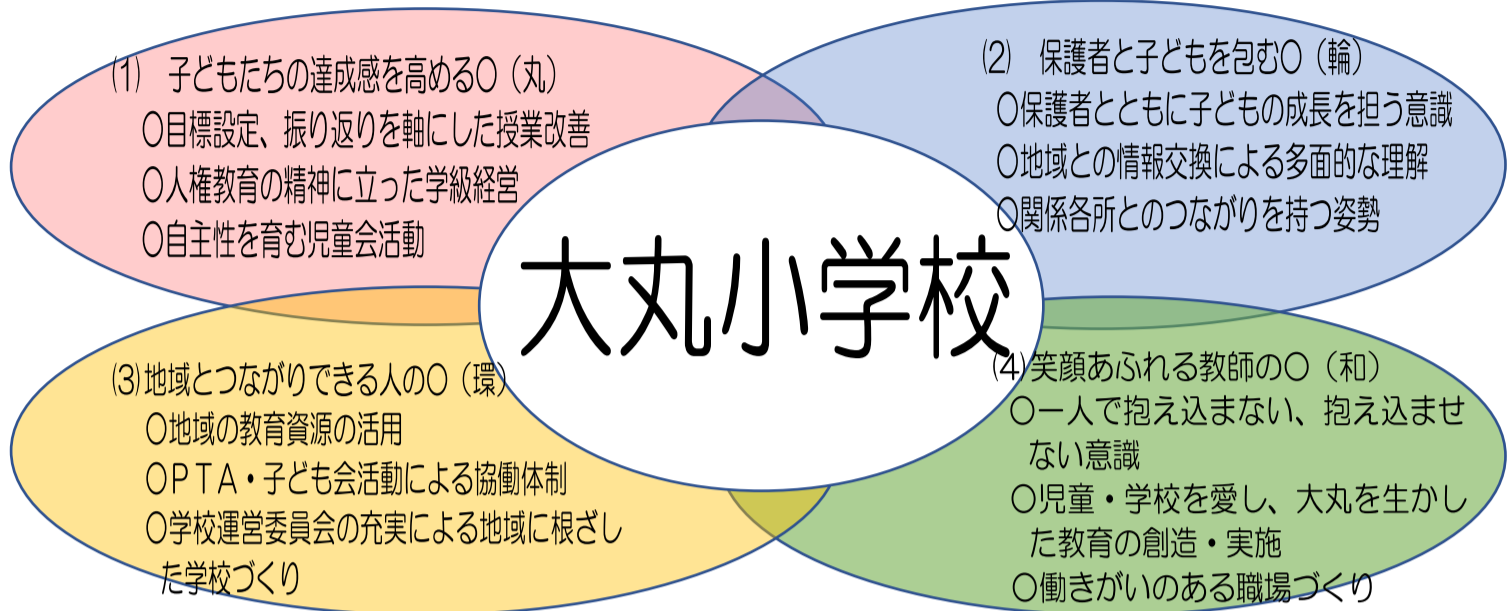
大崎町教育キャッチフレーズ：おおらか（徳）さわやか（体）きわやか（知）な大崎の教育

学校教育目標

「郷土を愛し、夢や希望を持ち、物事に真摯に取り組み、自他を大切にする大丸っ子を育成する」
 キャッチフレーズ：だいちゃん いきいき まるちゃん るんるん

うれしいのしい みんななかよし がんばる学校 めざせあいさつ日本一

学校経営方針（4つの丸を合わせて大きな丸を作りましょう）



令和6年度 教育活動重点内容

1 学校経営		2 学習指導（かしこく）	
(1) 学校運営協議会の機能化	〇学校運営協議会の計画的活動 〇150周年記念事業の取組充実	(1) 学力向上	〇効果的な授業改善 〇学習者主体の学びの推進
(2) 業務改善・サービス指導・研修の充実	〇学校DXの推進 〇計画的なサービス指導の実施	(2) キャリア教育の充実	〇学習、運動など目標を設定させた取組
3 生徒指導（やさしく）		4 保健指導（たくましく）	
(1) 「魅力ある学校づくり」の推進によるいじめ〇、不登校〇	〇各学年や発達段階に応じた学級経営の充実	(1) 家庭と協働した県境教育の推進	〇各種検査を生かした健康教育指導
(2) 保護者との協働による教育の推進	〇児童、保護者と語ることに よる協働教育	(2) 運動好きな児童の育成	〇一校一運動の充実
		(3) 安心・安全な学校の維持	〇安全・安心の維持管理のためのしくみづくり

取組内容

	かしこく学習指導、進路指導	やさしく生徒指導・心の教育	たくましく保健安全指導	
課題	各種検査、調査への取組 キャリア教育の充実	いじめ不登校、問題行動対応 人権同和教育のさらなる充実	運動好きな子の育成推進 健康意識のさらなる向上	
目標	児童：各種テスト8割超 職員：計画的、系統的な授業づくり	児童：いじめ等ゼロ、学校評価3以上 職員：人権同和教育の視点を持った指導	児童：チャレンジかごしま地区3位内 職員：ICTを生かした授業づくり	
具体策	授業改善 〇「学習者主体の学び」の推進 〇知識・技能 ・各種検査結果を基にした授業改善、タブレット活用、ふりかえり（三角ロジック、ダイヤモンドサイクル） 〇判断・表現 ・作文応募、新聞投稿、絵画コンクール応募において「大丸地区素材」を活用 〇意欲・姿勢 ・地域素材、人材の積極的活用、キャリアパスポートふりかえり作文の活用（作文、新聞の下地、掲示作品） 学力向上の取組 ・花マルタイムの計画的継続的取組の充実 ・コグトレの取組による認知機能の向上 ・よか問・ナビマ・Lgate等の活用による問題演習 ・タブレット活用による家庭学習の充実（繰り返し演習等）	生徒指導の充実 ・「スーパーよいあいさつ」を中心とした基本的生活習慣の確立 ・人権同和教育の理念にたった学校教育活動＝互いに認め合う、支え合う心の育成 ・「特別支援教育の視点」「MOMの姿勢」で児童理解を深め検討し支援や指導を組み立て実行する。（特別支援教育委員会、生徒指導情報交換会） 学級経営の充実 ・「魅力ある学校（所属感の高い学級）」づくり ・役割を果たし、自己有用感を高める指導 ・児童会（委員会）活動・係活動を生かした自治能力向上 家庭との連携 ・こまめな連絡、PTA懇談会の充実 ・チームとして取り組むことの共通理解 環境整備 ・定期的な校内除草や樹木剪定作業による環境作り	授業において ・ICTタブレット、動画の活用をする。 ・アストレなどの専門家の活用 自主トレーニングの計画化 （児童委員会など、子供主体で） ・ランニング：陸上記録会、合同避難訓練、海がめマラソンを視野に入れて取り組む 長縄、短縄：チャレンジかごしま地区3位 安全教育 ・交通教室等の充実 ・掲示物による教育、自分で考え判断させる（KYTトレーニング） 保健（家庭生活） ・生活リズムチェック表の活用→ゲーム、睡眠（眠育）食事（食育）のデータとして、学校保健委員会、家庭教育学級での保護者への指導	
	学校経営			
		地域との連携 目標：150周年記念事業を成功させる 〇学校運営協議会の組織化の推進 ・各種支援体制の計画的取り組みを設定する ・学習支援・生活安全支援・環境整備支援 〇PTAとの連携 ・P戸数減少に向けた工夫改善 ・学校運営協議会との連動による負担軽減 〇子ども会活動の活性化 ・保護者・地域人材による運営体制の構築 ・子どもを中心とした活動計画の実施	業務改善、サービス指導 目標：平均退庁時刻18：00 〇学校DXの推進による業務改善 ・ミライムを活用した情報共有の簡略化 ・保護者や地域との連絡体制におけるネット活用の推進 〇計画的・体験的なサービス指導の継続 ・「無事故無違反大丸小の継続」 ・新聞記事等の積極的活用 ・体験的な指導の取り組み	町教委、外部との連携 〇各種取り組みの推進 ・SDGs教育の推進 ・町体育部会や町音楽部会の事務局 ・PDCAサイクルの取り組み（学期1回） ・「教育振興大会」での取組発表 〇学習面 ・授業時数の調整 ・「学習者主体の学び」の推進 〇生活指導 ・いじめに関するアンケートの定期的実施 〇人権同和教育 ・大崎町の事例やデジタル資料の活用